

大会3日目、朝から快晴。気温も会場の熱気もどんどん上がっていきます。今年の参加チームは73チーム。いよいよ今日から、アクセルレーション・スキッドパッド・オートクロスの動的審査が始まります。早朝からプラクティス走行するマシンのエンジン音とスキル音が会場に響きます。また、走行の順番を待つマシンの長蛇の列できています。車検を通過していないチームにとっては正念場。少しでも早く通過して走行に入りたいところ。

【動画配信】

会場内の大型ディスプレイで、動的審査の迫力ある動画をライブ配信中。
ネットでも配信中。
<http://www.youtube.com/user/StudentFormulaJapan>



【海外チーム紹介】

今年の海外からの参加は、タイ 3チーム、インド 3チーム、中国2チーム、インドネシア 2チームの合計10チーム。
今年も昨年に引き続き、海外チームの活躍を期待しています。

【81 Prince of Songkla University】



【64 Thai-Nichi Institute of Technology】



【17Siam University】



【61 VNR Vignana Jyothi Institute of Engineering and Technology】



【スキッドパッド】



8の字コースを走ってコーナリング性能を審査します。

【アクセラレーション】



0-75mの加速性能を競います。

【オートクロス】



約800mのコースを1周走行し、タイムを競います。コースには直線・ターン・スラローム・シケインがあります。



【ガイドツアー】



学生フォーミュラOBなどによるガイドツアーも開催しています。誰でも参加できます。

【スポンサー製品展示】



企業の説明員から詳しいお話を聞くことができます。